# をつかむ

### 見るだけの夢から、実現させる夢へ

めまぐるしく変化する社会の中で、自分の道を見つける 大学、短期大学、専門学校等への進学、あるいは就職 一人ひとりに寄り添う、手厚い指導で、あなたの夢を応援します。

# 進路ガイダンス

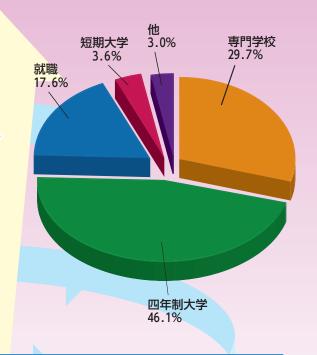


大学、専門学校、就職などの分野に分かれて 各学年ごと、講師を招いて実施します。

# 就職指導



2年生の秋から始まる本格的な指導。 インターンシップ、企業見学、模擬面接、 マナー講座などを行います。



## 小論文・面接指導



小論文、面接指導は全校体制で、専門分野の先 生の指導のもと進路決定まで続きます。

## 令和6年度の国公立大学への合格率(学校推薦型) 71.4%

### 卒業生の進路先(過去4年間、過年度生を含む)

千葉大学、秋田大学、信州大学、群馬大学、山梨大学、山梨県立大学、静岡県立大学、熊本県立大学、 【国公立大学】 †果ステ、秋四八子、10710八月、117197、117197 長野県立大学、都留文科大学、諏訪東京理科大学 など

上智大学、明治大学、法政大学、中央大学、立命館大学、学習院大学、國學院大学、日本大学、東洋大 【私 立 大 学】 学、専修大学、駒沢大学、東京経済大学、拓殖大学、神奈川大学、文教大学、桜美林大学、関東学院大 学、玉川大学、武蔵野大学、東京農業大学、京都産業大学、杏林大学など

#### 【短期大学】 大月短期大学、山梨学院短期大学、上智大学短期大学部など

甲府商科専門学校、山梨県立農業大学校、山梨県立宝石美術専門学校、山梨県歯科衛生専門学校、山梨 県美容専門学校、共立高等看護学院、帝京山梨看護専門学校、甲府看護専門学校、山梨秀峰調理師専門 【専門学校等】 学校、専門学校サンテクノカレッジ、帝京福祉専門学校、大原医療保育スポーツ専門学校、多摩リハビ リテーション学院専門学校、辻調理師専門学校、信州松本動物専門学校、東放学園専門学校、日本工学 院専門学校、

北杜市役所、山梨県警、警視庁、日本郵便株式会社、東京エレクトロン株式会社、ファナックパートロ 【就 ゾート泉郷、株式会社オギノ、ウエルシア薬局株式会社 など

## 卒業生が「先生」となって再び「北杜」へ

#### 1 どんな高校生だった?



部活動 (馬術部) 一色の生活でした。 親からは、学校ではなく厩舎(馬小屋) に通っていると言われていたほど熱中 し、楽しく充実した高校生活でした。



ギタ一部に所属して、生徒会長もやっ てました。勉強と部活動と生徒会との 両立は大変でしたが、充実した3年間 でした。

植松くん

クラスや部活動の仲間、先生方に 恵まれて、充実した高校生活を 送っていました。今までのすべて の学校生活を振り返っても、高校 時代が一番楽しかったです。

#### 2 どんな将来の夢を 抱いていた?

建築士になって、形に残 る仕事をしたいと思って ました。



日高くん

#### 3 再び母校に赴任して感じたことは?

#### 日高くん

個々の志望に合わせた、きめ細かい指導が受けられ、自分 の理想を存分に追い求められる環境だと思います。

#### 植松くん

素直で心の優しい生徒が非常に多いと感じました。学園祭 や収穫祭などのイベントが盛り上がって、改めて楽しい学 校だと感じました。

#### 末木くん

昔のままの木のぬくもりのある校舎や、窓から見える山々 は、高校時代の青春そのものです。

#### 福島さん

顧問や農場の先生にすすめられて「教員」 になろうと思ってました。

#### 末木くん

ギターの製作や、音楽業界に進むことも 考えてました。

#### 4 これからの高校生(若者)に期待することは?



いろいろなことにチャレンジして、 自分にできることを考え、支えてく れる人に恩返しできる人になってほ しい。

福島ひとみ 先生 平成30年卒業(15期生)



とにかく目の前のことに一生懸命取 り組んでほしいと思います。学生の うちに努力をして、何かを達成した という経験は、一生の財産になりま す。

植松 秀輝 先生 平成 21 年卒業 (6 期生)



大切にすべき伝統や文化と、今までにな い個性を融合させるのが今の時代だと思 います。皆さんには、その時代を自分の 手で作れる楽しみがあるのです。

日高 翔太 先生 平成 21 年卒業 (6 期生)



技術の進歩が著しい昨今では、時代の変 化に対応できる柔軟性や学び続ける力が 大切です。自分の暮らしや世の中の疑問 に目を向けて、いつでも「最新の自分」 でいてほしい。

末木 拓磨 先生 平成23年卒業(8期生)





# Enjoy 青春! 器 Enjoy Youth! Enjoy club activities!





























































#### SCHOOL LIFE 年間行事予定

- ●入学式 ●校歌練習 ●生徒総会
- ●新入生オリエンテーション ●部紹介
- ●高校総体 ●田植え ●第1回定期試験 ●進路ガイダンス (3年)
- ●北嶺祭 ●学校林作業
- ●創立記念日
- ●オープンスクール



- ●三者懇談 ●インターンシップ(2年)
- ●登校学習会 ●夏季課外



- 全国高等学校総合体育大会
- 全国高等学校総合文化祭 ●夏季課外



- ●北杜大運動会
- ●第2回定期試験 ●前期終了



- ●フェスタ杜のきらめき(収穫祭)
- ●新人大会 ●理数コース校外学習



- ●芸文祭 ●第3回定期試験
- ●進路ガイダンス (1年)
- ●創立110周年記念式典



- ●修学旅行 進路ガイダンス(2年)
- ●冬季課外

冬休み

夏休み



- 三者懇談
- 大学入学共通テスト



- ●第4回定期試験
- ●職場体験



- 卒業式 ●生徒総会
- 球技大会
- ●理数コース登校学習会

春休み



田植え



野球応援



北嶺祭





強歩大会





修学旅行



## 北杜高校は今年、創立110周年を迎えました。

大正5年に「北巨摩郡立農学校」として開校され、大正11年「県立峡北農学校」と改称した後、峡北高校、峡北農業高校、須玉商 業高校3校に分離して発展してきましたが、平成13年4月3校が統合し、21世紀にふさわしい新しいタイプの高校としてスタート しました。

校名には、長い歴史と伝統ある自然豊かな峡北の地に、大いなる希望と強い志を抱いた若者が集い、互いに切磋琢磨して、文武に 活発な学びの「杜」を築いて欲しい、世界に向かって羽ばたいて欲しいとの願いを込めています。

なえ、「杜」は「と」または「もり」と読み、山野に自生するバラ科の果樹「やまなし」の意味と、樹木に囲まれた厳かな場所とい う意味があります。また、校訓は「古教創真」となりました。



## 梨県立北杜高等学校

お問い合わせ先

〒408-0023 山梨県北杜市長坂町渋沢1007-19 **2** 0551-20-4025 **3** 0551-32-3194 URL:http://www.hokutoh.kai.ed.jp e-mail:hokuto-k@pref.yamanashi.lg.jp



